

千葉県経済界は、成田国際空港の『第2の開港』が 早期に実現することを強く望みます。

成田国際空港は、わが国の「空の玄関口」として、世界中からヒト・モノ・カネ（投資）が集積する拠点となり、長年にわたり日本経済を支えてきました。一方、世界の主要空港では滑走路の増設や貨物機能の高度化、空港を核とした都市機能の集積（エアポートシティー化）が急速に進んでおり、空港間の競争は激化しています。

このような状況の下、将来にわたり成田国際空港がわが国の国際競争力を支える拠点であり続けるために、滑走路の新設・延伸と新旅客ターミナルの整備や貨物施設の集約を軸とした『第2の開港』プロジェクトが進行しています。この計画が実行されると、年間発着回数は現在の30万回から50万回へ増加し、旅客数・貨物量そして空港で働く人の数が大幅に拡大します。その結果、空港のみならず周辺地域にも経済効果が波及し、千葉県ひいては、わが国の産業競争力が飛躍的に高まります。

そのため、われわれ千葉県内の経済6団体は、本県経済界を代表して、成田国際空港の『第2の開港』が、積極的な企業の参画のためにも、早期に実現することを強く望みます。県民の皆様方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

(一社)千葉県商工会議所連合会
千葉県商工会連合会
千葉県中小企業団体中央会
千葉県経済同友会
(一社)千葉県経営者協会
(一社)千葉県経済協議会